

糸島市観光協会が誕生

市長室で合併の調印式が行われる

旧1市2町の観光協会が合併し、糸島市観光協会が誕生。3月30日に、各協会の会長が集まり、市長室で合併調印式が行われました。

糸島市観光協会は、4月1日からスタート。本所は、志摩庁舎横の志摩支所、また、前原駅前が前原支所、福吉の道の駅が二丈支所です。近年、九州で行きたい場所として、上位にランクされる「糸島」。出席者は「10万人都市にふさわしい観光地をめざし、もっと糸島の魅力のアピールしたい」と、将来を語っていました。



旧1市2町の観光協会の会長が集まり、合併の調印を行いました

糸島市誕生記念音楽祭

最後は全員で第九を大合唱

糸島市誕生の喜びと、未来への期待を歓喜の調べに乗せ、3月28日に糸島市誕生記念音楽祭が伊都文化会館で行われました。

音楽祭は2部構成。第1部は「天地人」や「シルクロード」など、第2部では市民合唱団も加わって日本の名曲が演奏され、会場を沸かせました。最後は交響曲第九番。ソリストの4人と共に、170人以上の大合唱となりました。

音楽祭には、多くの市民が来場し、素晴らしい演奏を楽しみながら、糸島市誕生を祝いました。



市民合唱団をはじめ、総勢170人以上の演奏

いよいよ開幕 球春到来

糸島少年野球リーグ戦

子どもに夢をいっぱい与えるスポーツ―野球開幕の季節です。プロ野球や春の甲子園とともに、糸島少年野球リーグ戦もいよいよ開幕です。晴天の3月21日、南風小学校で平成22年度開会式が開催されました。現在、糸島少年野球連盟には15チーム（347人）が所属。8か月にわたるチーム総当たりの試合が行われます。

開会式では、選手を代表し、前年度優勝チームの前原南少年野球クラブの松山博哉主将が力強い選手宣誓を行いました。



8か月にわたる試合に向けて、松山主将の元気いっぱいの選手宣誓

姫島で糸島市誕生記念植樹祭

今の自然を未来の子どもたちへ

3月25日、志摩の姫島でNPO法人森のめぐみが、糸島市誕生記念植樹祭を行いました。

植樹祭を行うにあたり、森のめぐみの理事長を務める牧井さんは「糸島市になったのを機会に市民がもっと環境保全に目を向け、今の自然を次世代へとつないでほしい」と語りました。

今回の植樹祭には姫島行政区の市民や一般参加者も含む、約90人が参加。小学校前や道路脇には、およそ430本のヤマザクラや病気に強い松、クスギなどが植えられました。



未来に願いを込めて、植樹する子どもたち

九州一をかけて熱戦

全九州ろう社会人軟式野球大会

3月21日、曾根球場と多久野球場で全国大会の出場をかけた全九州ろう社会人軟式野球大会が開催され、九州各地から勝ち上がった4チームが熱戦を繰り広げました。

開会式も、来賓あいさつ以外はすべて手話。選手宣誓も手話で行われ、静かな中にも選手たちの試合への熱意が伝わってきました。

試合はトーナメント戦で行われ、北九州ドルフィンズが優勝。2位の広島タツローズと共に、10月9日から開催の全国大会に出場します。



始球式は糸島市長……ナイスピッチング。